

前原2丁目花と緑のまちづくり活動

【支援金確定額：95,606円 支援率：80%】

取材日：平成23年（2011年）11月13日

■どのような活動をされていますか？

道路の緑地帯を自分たちの力で美しくしよう。こんな思いからJR津田沼駅北口から100mほど北、東金街道（県道69号線）の前原西二丁目の通りで花壇の整備を行っています。緑地帯を花や低木で美しくし、自転車の違法駐車をなくし、明るい街をつくっていきたいのです。

船橋市みどり推進課、県葛南地域整備センターとの連絡を図りながら、休日にボランティア活動による草刈り、雑草取り、土起こしをしながら、花や低木の苗植えを行っています。会員は必ずしもこの町会の方に限らず、この事業に賛同してくれる人も多数参加しています。今後も県、市、町会、近隣住民と様々な連携を図りながら、一步一步活動を進めていきます。



県道沿いに秋の花パンジーを植える

■支援金をどのように活用されていますか？

支援金は、整備用具、花木の苗の購入費の他に、立看板、ロープ、杭、会員募集のポスター、会報の作成費等に活用しており、大変助かっています。支援金を有効に活用し、活動のPRを図り、より多くの人に関わってもらえるよう、努力していきたくと思っています。また、近隣の住民からは賛助会員の形で寄付や花・水の提供、作業場所の確保に協力を頂いています。



歴史ある通りを花と緑で彩ります

■今後の活動の抱負を教えてください。

緑地帯周辺への自転車撤去をキッカケに、花壇の整備を図りながら、住んで良かったと思える美しい街をつくることを目的に活動を始めました。仲間が協力して少しずつ作業を進めるうち、最近では近隣住民からも活動を認められ、花や水の提供も頂けるようになりました。

近隣住民との良好な関係を維持しながら、長期にわたり活動することで、その目的を少しずつ達成していきたいと考えています。しかしながら、20ブロック程ある緑地帯でまだ手が付けられない個所もありますので、今後も会員を増やし、ブロックごとに担当者を決めてカバーしていけたらと願っています。

～取材を終えて～

当日の活動は、150株のパンジー等の苗植えでした。各自が担当する緑地帯で草取り、土起こし、畝作りをしながら花の苗を綺麗に植えていました。作業中に歩行者との会話がはずんでいる様子も見られ、地元で密着した活動としてすっかり定着しているようでした。

何故、自動車の交通量が多い、県道の緑地帯を対象に活動を始めたのかと不思議に思っていたのですが、その活動のキッカケが「不法自転車の撤去」との説明に大変納得しました。自転車の違法駐車を防ぐことから始まった活動によって、美しく明るい街づくりは着々と進んでいるようでした。堀川代表は「ごみは捨てられる、酔っぱらいは踏みつける、雑草は生えるが土地はやせている」と嘆いておられましたが、多くの方の協力や声を掛けてもらえる喜びが、活動を継続する力となっていることを実感しました。

■関わり先（連絡担当者）：代表 堀川 健児（ほりかわ けんじ）

TEL：047-473-0694